

議 会 だ よ り

清水町

2007年(平成19年)11月

No.111

■発行 北海道清水町議会
■編集 清水町議会運営委員会
〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目
☎62-2111・3317 FAX62-5160

18年度各会計決算を認定 総合行政システムの物品取得を 原案どおり可決

第6回(9月) 定例会

第6回定例会は9月10日から28日まで開かれ、行政報告1件、条例改正3件、一般会計ほか3会計の補正予算、総合行政システム電算機器一式の物品取得等を原案どおり可決しました。また、平成18年度の一般会計以下8会計の決算を認定しました。
13日・18日の両日には、6人の議員が17項目の一般質問を行いました。



来年度から本格稼動する新総合行政システム

平成18年度決算審査特別委員会 一般会計以下8会計を 認定

平成18年度の一般会計以下8会計の決算認定は、平成18年度決算審査特別委員会において9月25日と26日の2日間審査が行われ、全会計認定となりました。28日の本会議では委員会報告の後、採決を行い、全会計全会一致で認定しました。(詳しくは、町議会ホームページ、または庁舎1階まちづくり情報コーナーにてご覧ください。)

総合行政システム 電算機器を更新

9月10日の定例会初日に、総合行政システム電算機器一式の物品取得について提案され、原案のとおり可決しました。

本町では、平成2年から住民情報業務や課税業務等の多くの業務で電算処理を行ってきましたが、現在使用している機器の老朽化や、現在のシステムでは後期高齢者医療制度システムなど今後の新しいシステムへの対応が難しくなることなどから、本年度中に新たなシステムの導入を図ることになりました。また、住基ネットワークシステムの機器についても更新時期にあたることから、今回合わせて更新が行われます。導入経費については、1億7222万8882円で、本年度から平成27年度までの5年間で償還していくものですが、今回導入されるシステムは、インターネットの技術を取り入れたシステムのため、日ごろ職員が使用しているパソコンから操作ができ、専用の端末機器やソフトウェアを購入することがないため、導入のコストも抑えられています。ランニングコスト(システムの維持・管理経費)については、今までよりも高度なシステムのために、システム保守料などの経費は少し高くなりますが、法制度の改正のたびに高かったシステム修正費が多くなる場合からなくなるなど、総合的にみるとコストを低く抑えることができそうです。また、個人情報の保護などセキュリティにも十分配慮されており、高い安全性と信頼性が確保されています。

議会豆知識

「総合行政システム」

総合行政システムとは、住民情報や税の情報などのデータを一元的に整理して管理したり、高速に計算や印刷の業務を行うなど、行政運営の効率化、迅速化を図り、住民サービスの向上を目指すものです。